

オイルクーラキット

取付説明書



取付けは必ず専門業者に依頼してください。
取扱説明書を先に読んでから作業を行なってください。
本書はご使用前に必ずお読みください。
本書は、お読みになった後も本製品の側に置いて活用してください。

本製品は、下記に示す車両のみ取付け可能です。
万が一お車と本製品の型式等が異なる場合には、速やかにお買い上げの販売店にご連絡ください。

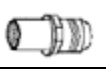
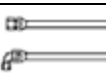
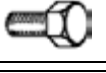
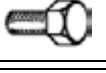
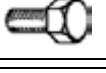
商 品 名	車種別オイルクーラキット
用 途	自動車専用部品
コ ー ド №	15004-AN013
取付説明書品番	E04261-N37121-00 Ver.3-3.02
整備要領書品番	A008014
メーカー車種	ニッサン シルビア S14
エンジン型式	SR20DET
年 式	1993年10月～1999年01月
備 考	【注意事項】 ・ ノーマル車及び当社前置きインタークーラ取付け車に対応。 ・ M/T車対応, A/T車未確認, SUPER HICAS車非対応。 ・ アダプタサーモAssyに油温・油圧センサ用にM12 P=1.25のサービスホールがあります。 ・ 純正オイルフィルタは再使用できません。 ・ オイルフィルタ交換時には、トヨタ純正オイルフィルタ(品番:90915-10001)をご使用ください。 【別途必要部品】 ・ 新品のエンジンオイル(3.7リットルプラス0.5リットル～1.0リットル) ・ M12-PT1/8変換アダプタ(2面幅17mm) (温度センサ取付けフィッティングがPT1/8の場合)

改訂の記録

改訂№	日 付	記 載 変 更 内 容
3-3.01	2004/11	初版
3-3.02	2008/09	パーツリスト変更・記載方法変更

2008年09月25日発行 (禁無断複写、転載) (株)エッチ・ケー・エス

パーツリスト

連番	コード№	品 名	数量	形 状	備 考
1	15006-AK002	オイルクーラコア	1		
2	2599-SA013	アダプタサーモAssy	1		
3	2599-SA012	アタッチメントAssy	1		
4	15600-0191320A	アタッチメントボルトB	1		M20 P=1.5
5	15999-AK003	Oリング JASO 1026	1		内径 φ26.2
6	15999-AK001	Oリング JASO 3056	1		内径 φ55.6
7	15721-222287	オイルクーラスター№1	1		
8	15721-140287	オイルクーラスター№2	2		
9	15721-239287	アダプタサーモステー	1		
10	G15750-K00530-00	オイルクーラホース№1	1		0° -30cm-90°
11	G15750-K00540-00	オイルクーラホース№2	1		0° -35cm-90°
12	G15750-K00550-00	オイルクーラホース№3	1		45° -120cm-90°
13	G15750-K00560-00	オイルクーラホース№4	1		0° -130cm-90°
14	94501-157100	カラー	2		
15	15118-001100	オイルフィルタ	1		TOYOTA 90915-10001
16		ボルトM6 L=15	2		P=1.0
17		ボルトM6 L=20	2		P=1.0
18		ボルトM6 L=25	1		P=1.0
19		ボルトM8 L=15	2		P=1.25
20		フランジ付きナットM6	4		P=1.0
21		スプリングワッシャM6用	5		
22		スプリングワッシャM8用	2		

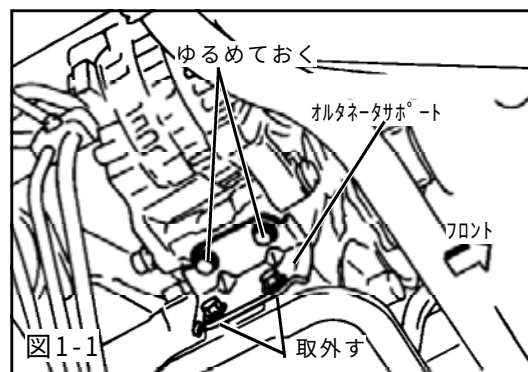
パーツリスト

連番	コード№	品名	数量	形状	備考
23		プレーンワッシャM6用	2		
24		プレーンワッシャM6用 大径	3		
25		プレーンワッシャM8用	2		
26	15719-034259	スパイラルチューブ	1		D=20 L=2500
27		タイラップ(中)	8		
28		タイラップ(大)	2		
29	14008-AK002	銅ワッシャφ12	1		油圧計取付け用
30	15428-009100	オスメスエルボPT1/8	1		油圧計取付け用
31	93050-002100TP	取扱説明書	1		
32	E04261-N37121-00	取付説明書	1		

1. ノーマルパーツ取外し

作業を始める前に、エンジンオイル、冷却水を準備しバッテリーのマイナス端子を取外してください。
必ず整備要領書及び取扱説明書に準じて作業を行なってください。

- (1) アンダカバーを取外してください。
- (2) インタークーラを取外してください。
(前置きインタークーラ装着車)
- (3) オルタネータサポートのボルト2本を取外してください。
(図1-1)
- (4) フードロックステーの固定ボルトを取外してください。
(図2-1-2)



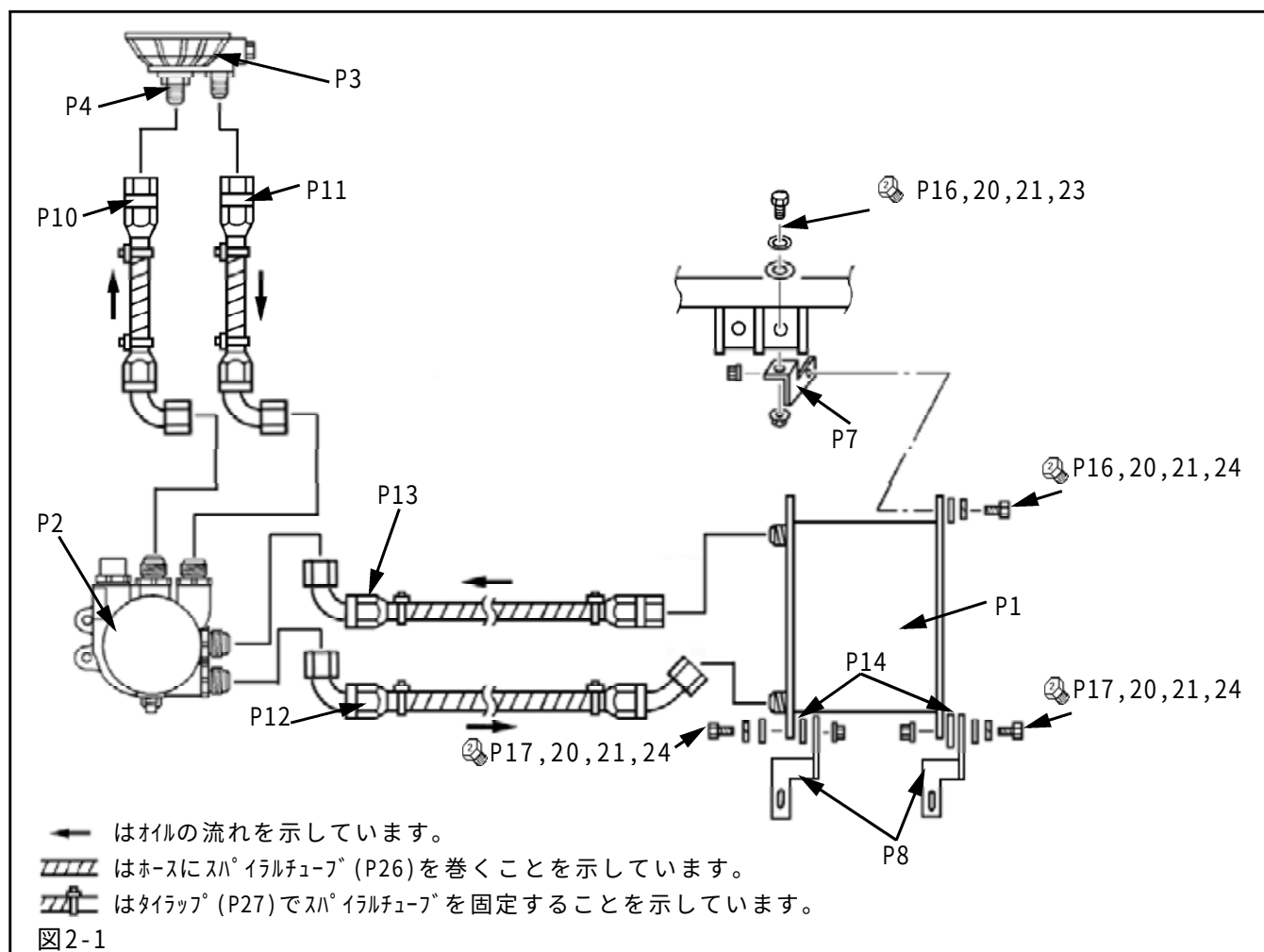
- (5) オイルフィルタを取外してください。

アドバイス

- ・取外したとき、オイルがこぼれますので、ウエス・受け皿等を用意してください。

2. キットパーツ取付け

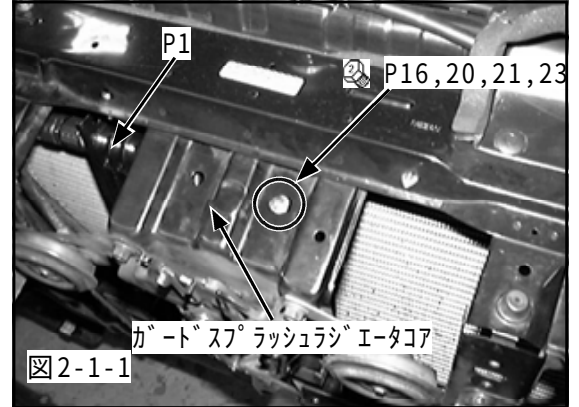
- ・キット内パーツ (オイルクーラコア、アタッチメントボルト、オイルクーラホース、アダプタサーモAssy, アタッチメントAssyのシール面、ネジ部、テーパ部) に、キズや異物の混入がないことを確認してください。



2-1. オイルクーラコアの取付け

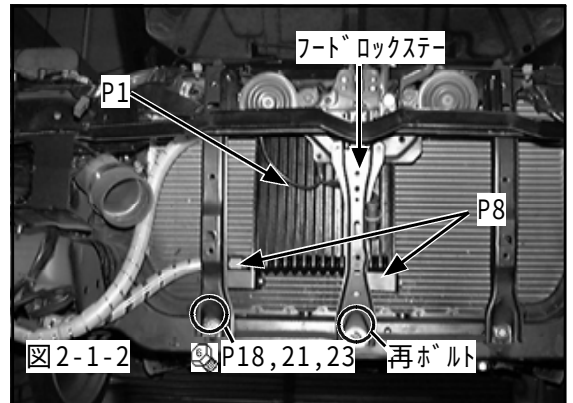
- (1) オイルクーラステー№1, №2, カラーをオイルクーラコアに仮付けしてください。(図2-1)
- ・オイルクーラコア (P1×1)
 - ・オイルクーラステー№1 (P7×1)
 - ・オイルクーラステー№2 (P8×2)
 - ・カラー (P14×2)
 - ・ボルトM6 L=15 (P16×1)
 - ・ボルトM6 L=20 (P17×2)
 - ・フランジ付きナットM6 (P20×3)
 - ・スプリングワッシャM6用 (P21×3)
 - ・プレーンワッシャM6用 大径 (P24×3)

- (2) オイルクーラステー№1を車両に仮付けしてください。(図2-1, 図2-1-1)
- ・ボルトM6 L=15 (P16×1)
 - ・フランジ付きナットM6 (P20×1)
 - ・スプリングワッシャM6用 (P21×1)
 - ・プレーンワッシャM6用 (P23×1)



- (3) オイルクーラステー№2を車両に仮付けしてください。(図2-1, 図2-1-2)
- ・ボルトM6 L=25 (P18×1)
 - ・スプリングワッシャM6用 (P21×1)
 - ・プレーンワッシャM6用 (P23×1)
 - ・ボルト (純正)

- (4) 仮付けしたボルト類を本締めしてください。

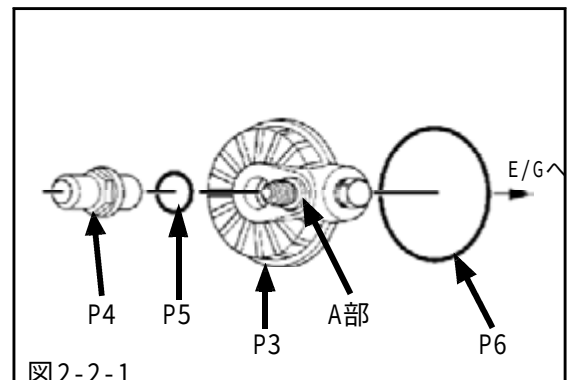


⚠ 注意

- オイルクーラコアを車両に取付ける際、無理な力が加わらないように取付けてください。振動等によりオイルクーラコアが破損する恐れがあります。

2-2. アタッチメントAssyの取付け

- (1) Oリング JASO 1026, Oリング JASO 3056にエンジンオイルを薄く塗布してください。
- ・Oリング JASO 1026 (P5×1)
 - ・Oリング JASO 3056 (P6×1)
- (2) アタッチメントAssyの内側の溝にOリング JASO 3056を、アタッチメントボルトBにOリング JASO 1026を組付けてください。(図2-2-1)
- ・アタッチメントAssy (P3×1)
 - ・アタッチメントボルトB (P4×1)
- (3) アタッチメントボルトBを使用して、アタッチメントAssyをエンジンのオイルフィルタ取付け部に取付けてください。この際、図中A部がエンジン前方になるようにしてください。(図2-2-1)



締め付けトルク N・m(kgf・m)

T=14.7~17.6(1.5~1.8)

2-3. アダプタサーモAssyの取付け

- (1) アダプタサーモAssyをアダプタサーモステーに仮付けしてください。(図2-3-1)
 - ・アダプタサーモAssy (P2×1)
 - ・アダプタサーモステー (P9×1)
 - ・ボルトM8 L=15 (P19×2)
 - ・スプリングワッシャM8用 (P22×2)
 - ・プレーンワッシャM8用 (P25×2)
- (2) アダプタサーモステーをオルタネータサポートに共締めしてください。(図2-3-1)
 - ・ボルト (純正)

アドバイス

- ・ホースの位置決め, アダプタサーモの位置決めは次項で行ないますのでここでは本締めしないでください。

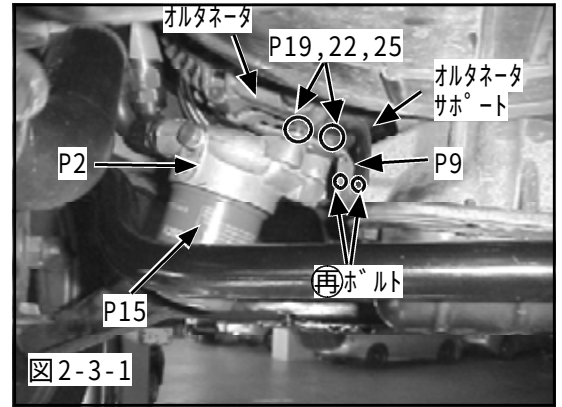


図2-3-1

アドバイス

- ・当社油温計を取付ける場合は、図に示す位置に油温計センサを取付けてください。(図2-3-2)
- ・当社油圧計を取付ける場合は、図に示す位置にM12-PT1/8変換アダプタと銅ワッシャφ12をアダプタサーモAssyに取付け、オスメスエルボPT1/8を用いて油圧計センサを取付けてください。(図2-3-2, 図2-3-3)
 - ・銅ワッシャφ12 (P29×1)
 - ・オスメスエルボPT1/8 (P30×1)

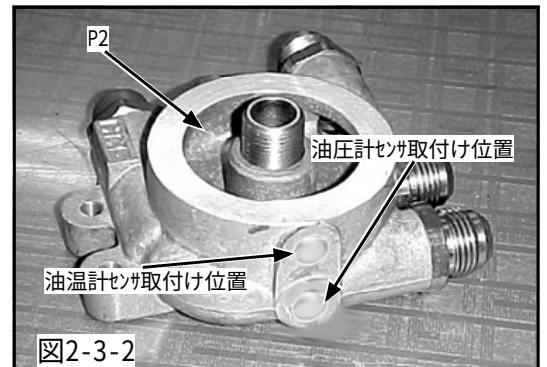


図2-3-2



注 意

- 油温計センサと油圧計センサは指示した位置に取付けてください。
センサ取付け位置を間違えるとオイルの流路が塞がれ、エンジンが破損する恐れがあります。



警 告

- 油温・油圧センサライン取付けの際、エンジンルームの部品と干渉しないようにしてください。この時、メンバーより下に出ないように取付けてください。
- 油温・油圧センサライン及びハーネスは車両側に固定しないでください。エンジンの振動によって引張られ、破損する恐れがあります。

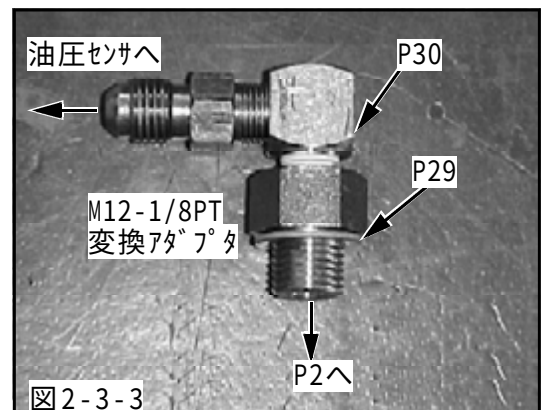


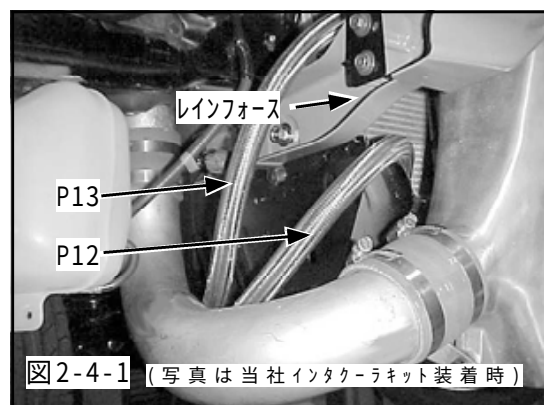
図2-3-3

2-4. オイルクーラホースの取付け

- (1) スパイラルチューブを適切な長さに切断し、オイルクーラホース№1, №2, №3, №4に巻付け、スパイラルチューブの両端をタイラップ(中)で固定してください。(図2-1)
 - ・オイルクーラホース№1 (P10×1)
 - ・オイルクーラホース№2 (P11×1)
 - ・オイルクーラホース№3 (P12×1)
 - ・オイルクーラホース№4 (P13×1)
 - ・スパイラルチューブ (P26×1)
 - ・タイラップ(中) (P27)
- (2) オイルクーラホース№1, №2をアダプタサーモAssy, アタッチメントAssyそれぞれに仮付けしてください。(図2-1)

(3) オイルクーラホース№3, №4は図のようにレインフォースの上下を通してください。(図2-4-1)

(4) オイルクーラホース№3, №4をオイルクーラコア, アダプタサーモAssyへそれぞれ仮付けしてください。(図2-1)



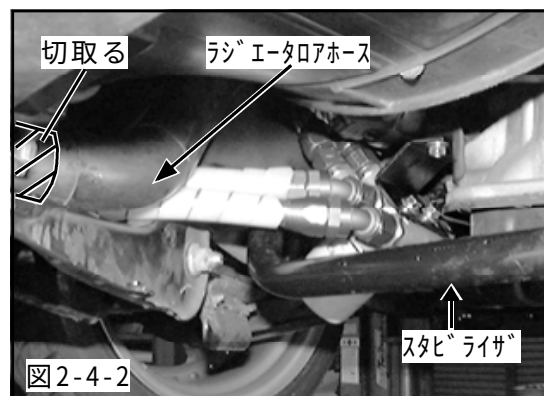
(5) オイルクーラホース№3, №4とラジエータロアホースとの干渉及び走行時にオイルフィルタとスタビライザとの干渉がないようにアダプタサーモAssyの位置を調整して固定してください。

アドバイス

・ラジエータロアホースと干渉する場合は図のようにラジエータロアホースを約20mm切取り、干渉しない位置で固定してください。(図2-4-2)

(6) オイルクーラホース№3, №4を束ねてください。

・タイラップ(大) (P28)



⚠ 注 意

●ラジエータロアホースとオイルクーラホースが干渉した状態で取付けを行なった場合、ラジエータロアホースが破損する恐れがあります。

(6) 仮付けしたホースを本締めしてください。

締付けトルク N・m(kgf・m)

T=14.7~17.6(1.5~1.8)

⚠ 注 意

●ホース接続方向に間違いがないか確認してください。(図2-1)
IN/OUTの配管ミスは、エレメントの破損・エンジンの焼付き等の事故になります。
●オイルクーラホースのフィッティングにシールテープを使用しないでください。
テープがエンジン内部に混入し、エンジンが破損する恐れがあります。

(7) オイルフィルタをアダプタサーモAssyに取り付けてください。

・オイルフィルタ (P15×1)

3. ノーマルパーツ取付け

(1) バッテリーのマイナス端子を取付けてください。

(2) 1. (4)から逆の手順で取付けを行なってください。

(3) エンジンを始動し暖気後(油温75℃以上)に以下の確認を行なってください。

・オイルもれがないこと
・オイルクーラホースがボディ、ハーネス等に干渉していないこと

※取付け作業終了後、必ず取扱説明書の「取付け後の確認」に従って確認作業を行なってください。